

小型電子冷蔵庫・保証書



形式	ZER-18 ZER-18K	※ お買上げ日	保証期間 左記のお買上げ日より 本体1年 冷却部品2年
※ お客様	ご住所	〒 <input type="text"/> ☎ <input type="text"/>	様方
	フリガナ ご芳名	様	
※ 購入先	住所 店名	〒 <input type="text"/> ☎ <input type="text"/>	

※印欄に記入のない場合は有効となりません。
必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入のない場合は、直ちにご購入先にお申し出ください。
本書は、再発行しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

本書は、本書記載内容で、無料修理をさせていただくことを約束するものです。

- 1.お客様の取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、商品と本書をご持参、ご提示のうえ、ご購入先に修理をご依頼ください。無料修理をさせていただきます。
- 2.なお、保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の場合は、ご購入先へご相談ください。
- 3.次のような場合は、保証期間内でも有料修理になります。
 - (1)ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (2)お買い上げ後の落下や輸送上の故障および損傷。
 - (3)火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障および損傷。
 - (4)本書のご提示がない場合。
 - (5)本書に、お客様名、お買上げ日、購入先の記載記載のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - (6)ご使用後のキズ、変色、汚れ、および保管上の不備による損傷。
 - (7)消耗部品の交換。
- 4.本書は、日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in japan.
- 5.移設の場合は、事前にご購入先にご相談ください。
- 6.出張修理をご依頼の場合は、出張に要する実費を申し受けます。

修理メモ

※この保証書は、本書によって明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。

したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

なお、ご不明な場合は、ご購入先までお問い合わせください。

小型電子冷蔵庫

ZER-18, ZER-18K

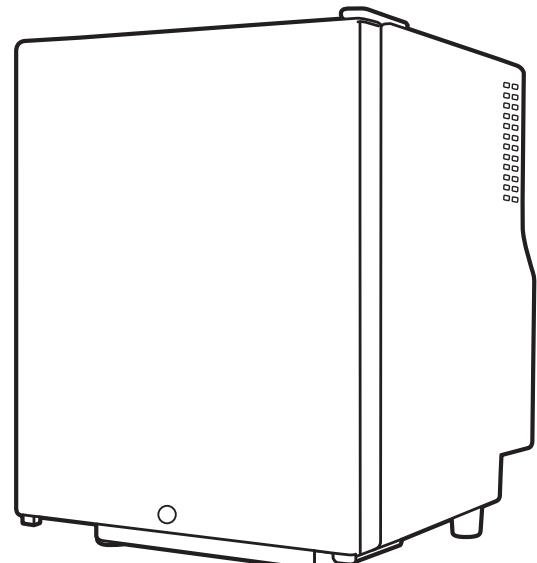
Z-MAX Electronic Refrigerator

取扱説明書

このたびは、小型電子冷蔵庫ZER-18、ZER-18K（鍵付き）をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

●ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。

●お読みになった後は保証書（裏面）も兼ねていますので、大切に保管してください。また、わかりやすいところに置いて、必要な時にいつでも見られるようにしてください。



●輸入事業者



本社／〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目11-9アドビル4階
TEL.03-5408-9610 FAX.03-5408-9641
京都支店／〒612-8487 京都府京都市伏見区羽束篠菱川町303-1
TEL.075-932-2361 FAX.075-932-2367

www.z-max.jp

アフターサービスと保証について

目次

ご利用にあたってご注意(安全上のご注意)	2
各部の名称	3
設置する時のご注意①	4
設置する時のご注意②	5
このような事にもご注意①	6
このような事にもご注意②	7
このような事にもご注意③	8
ご使用方法①	9
ご使用方法②	10
お手入れの仕方①	11
お手入れの仕方②	12
修理サービスを依頼される前に	13
アフターサービスと保証について	14
保証書	15

●保証について

裏面保証書の所定事項の記入及び記載内容をご確認頂き、大切に保管してください。**なお食品の補償等、製品修理以外の責任はご容赦ください。**

●保証期間経過後に修理依頼されるとき

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店または直接弊社にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

●保証期間中に修理依頼されるとき

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。保証期間中でも有料修理になる場合がありますので、保証書をよくお読みください。

●補修用性能部品の最低保有期間

冷蔵庫の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後7年です。この期間は、経済産業省の指導によるものです。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●ご不明な場合は

アフターサービスについてご不明な場合やその他お困りの場合は、お買い上げの販売店または、直接弊社へお問い合わせください。

(注) 保証期間中であっても機械の取扱不備、改造、加工、仕様変更、イタズラ、消耗部品の交換等の修理の場合は有料となります。

●仕様

品番	ZER-18 , ZER-18K
有効内容量	約18リットル
外形寸法 (mm) 突起物は除く	幅 350
	奥行 419
	高さ 466
定格電圧・定格周波数	100V・50/60Hz共用
定格消費電力	55W
消費電力量(目安)	228kWh/年
製品質量	10.2kg

●お客様メモ

お問い合わせやサービスを依頼されるときのために、記入しておいてください。

品番	
お買い上げ年月日	年 月 日
お買い上げ店名	
(電話 :)	

※便利で使いやすい製品にするため、製品改良に努めます。そのため、一部仕様が変わることがありますので御了承ください。

修理を依頼される前に

「故障かな?」と思ったら、次のことをお調べください

状況	お調べいただくところ
全く冷えない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがコンセントから抜けていませんか? ●電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか? ●停電ではありませんか?
よく冷えない	<ul style="list-style-type: none"> ●熱いものを入れたり、扉の開閉が多すぎませんか? ●食品をつめすぎていませんか? ●直射日光があたったり、コンロ・ガスレンジのそばではありませんか? ●冷蔵庫が水平になっていますか? ●周囲の風通しが悪くありませんか? ●フィルターが目詰まりしていませんか?
音がうるさい	<ul style="list-style-type: none"> ●床や脚がしっかりしていますか? ●後側が壁などにあたったり、周囲にお盆や容器などが落ちていませんか? ●冷蔵庫の上に物が置いてありませんか?
庫外に水が溢れたとき	<ul style="list-style-type: none"> ●露受け皿が正しく取り付けられていますか? ●ドアが半開きにないませんか? ●庫内前部下のドレン口のスポンジが何らかの影響で水が通らなくなっていますか? ●本体下部の露受け皿が満杯になっていませんか?(満杯の時は中の水を廃棄下さい) ●本体下部両サイドに何らかの異物があり、その為に直接庫外へ水が流れ出ていませんか?
冷蔵庫の外側に露がつく	梅雨どきなど湿度が高いとき、外側に露がつくことがあります。これは冷水を入れたカップのまわりに水滴がつくのと同じで、故障ではありません。露は乾いた布でふきとってください。
庫内正面中央部に霜がつく	湿度条件により異なりますが、庫内温度を冷蔵温度に保つための現象です。故障ではありません。

以上のことをお調べになり、それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または直接弊社へ、下記のことをお知らせください。

(注)この冷蔵庫(ZER型)の冷却は、ペルチェ素子を使用しています。冷媒用のフロンガス類は一切使用致していません。

●お知らせいただきたいこと

①故障の状況(できるだけくわしく)

②品番

③お買い上げ年月日

} 裏面の保証書に
記入しています。

④おなまえ、おところ、お電話番号

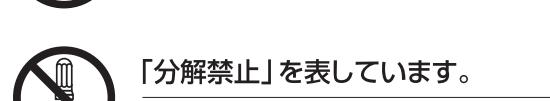
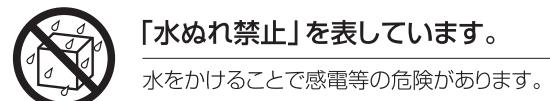
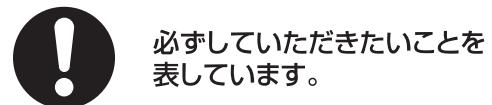
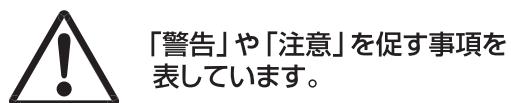
ご利用にあたってのご注意

(安全上のご注意)

ご使用の前には、この「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関わる重要な内容ですから、必ずお守りください。そして正しくお使いください。

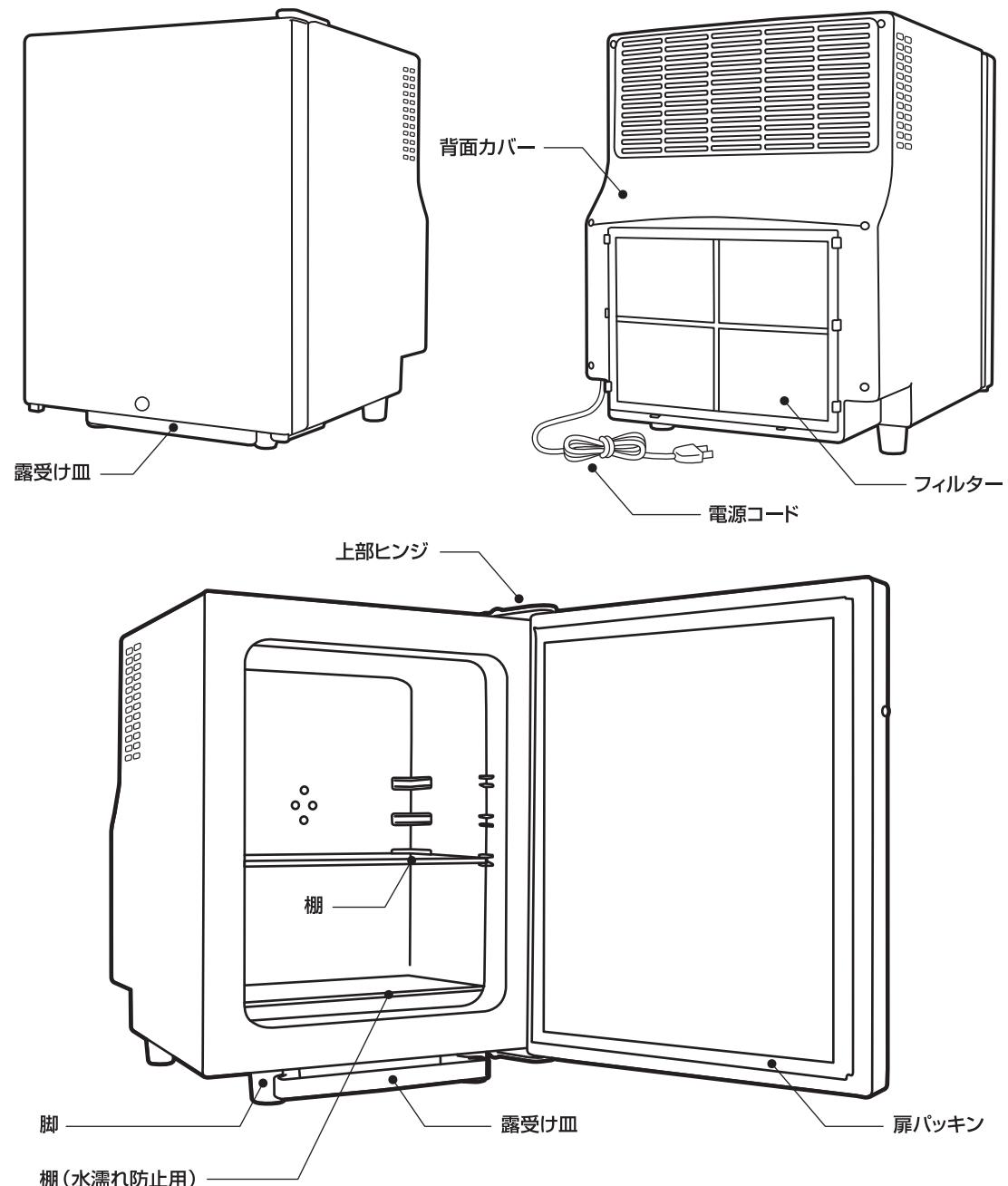
ここに記したのは、冷蔵庫を安全にお使いいただき、あなたや他の人びとの危害・損害を未然に防ぐためのものです。その内容によって、「警告」と「注意」に区分しています。それぞれの表示の意味は、以下の通りです。

●図記号の意味



お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

各部の名称



付属品	棚	2 個
	フィルター	1 個
	露受け皿	1 個
	鍵(Kのみ)	2 個

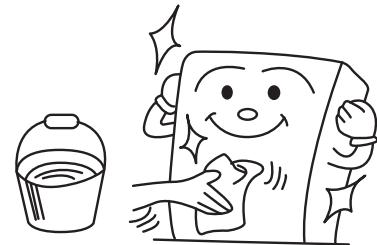
！お手入れの仕方②

いつも清潔にお使い頂くために、定期的にお手入れをしてください

●お手入れの方法

⚠ 電源プラグを抜いてから下記の作業をしてください

- ①柔らかい布で、から拭きしてください。
- ②汚れがひどい場合は、柔らかい布にぬるま湯か中性洗剤を含ませて、拭いてください。
- ③中性洗剤を使用した後は、必ずきれいな水を含ませた布で拭き取り、さらにから拭きしてください。



- 次のものは使用しないでください。(塗装面やプラスチックを傷めます)
みがき粉、粉石けん、たわし、ベンジン、シンナー、石油、酸、熱湯など。
- 化学ぞうきんを使用する時は、強くこすらないでください。
- 外側や庫内に直接水をかけないでください。
- 食用油がプラスチック部分につきますと、プラスチックが割れことがありますので、拭き取ってください。



●お手入れのポイント

- 本体冷蔵庫は直冷方式のため、庫内下によく結露水が発生します。発生した結露水は前面のドレン口から下部の露受け皿に流れ込む様になっています。庫内を時々乾燥した柔らかい布で拭いて頂ければ気持ちよく使用することができます。また、下部の露受け皿も定期的に点検頂き、溜まった水を廃棄ください。

■扉パッキンについて

扉パッキンは、ジュースや食品の汁などがついたままにしておくと早く傷みます。特に下の方は汚れやすいところです。良く拭き取ってください。

！お手入れが終わりましたら 点検をしてください。

- 電源コードに亀裂やスリ傷はありませんか？
 - 電源プラグにコンセントがしっかりと入っていますか？
 - 電源プラグに異常な発熱などはありませんか？
- ※もし、ご不審な点がありましたら、すぐにお買い上げの販売店へご連絡ください。

！お願い

みがき粉(クレンザー)、粉石けん、アルカリ性洗剤、タワシ、ベンジン、シンナー、石油、酸、熱湯などは、塗装面やプラスチック、扉パッキンを傷めますので使用しないでください。化学ぞうきんを使用する時は、強くこすらず、化学ぞうきんの注意書きに従ってください。

⚠ 注意

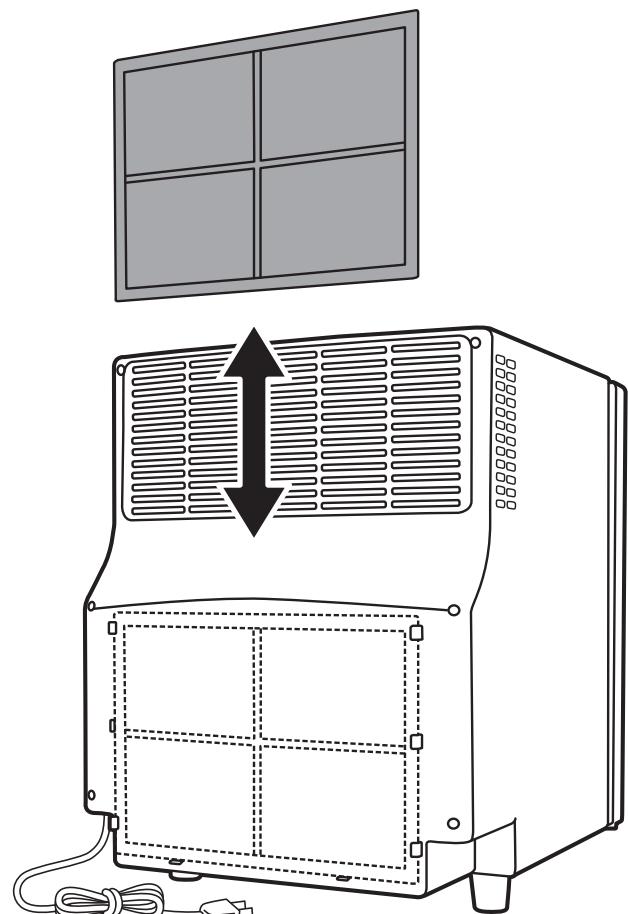
冷蔵庫に直接水をかけないでください。電源部品に水が入りますとサビたり漏電や故障の原因になります。

！お手入れの仕方①

●フィルターのメンテナンス

！電源プラグを抜いてから下記の作業をしてください

- 冷却力の低下防止のために、フィルターについていたホコリは、1ヶ月に一度は必ず取り除いてください。
- 水洗いした場合は、水気をよく拭き取ってから取り付けてください。
- フィルターを取り付ける際には、背面カバーのストッパーに当たるまでスライドさせてください。



※フィルターは、納入時に製品に取り付けられております。

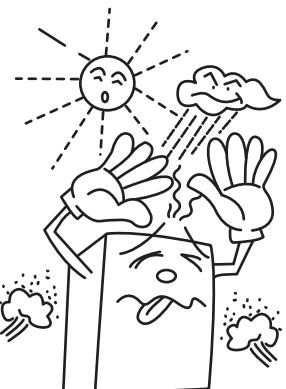
フィルターは上下にスライドします。



！設置する時のご注意①

！据えつけ場所を選ぶとき

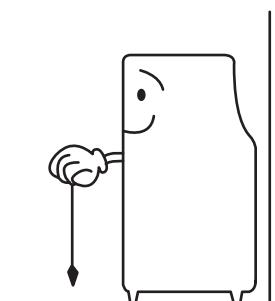
- 次のような場所への設置は避けて下さい。
 - ・直射日光や雨風にさらされる場所
 - ・近くに熱源がある場所
 - ・たえず湿気がある場所やホコリが多い場所
 - ・潮風や腐蝕ガスに直接さらされる場所



- ヒーターなどの発熱器具の近くには置かないで下さい。

！据えつけ時に確認すること

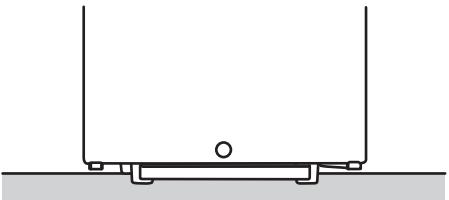
- 冷蔵庫の傾きは前後左右とも1°以内になるように必ず調整してください。
- 傾きが大きいと振動や騒音、冷却性能の低下、露受け皿に溜まった水が漏れやすくなります。
- 冷蔵庫のドアを開き、どの位置で手を離してもドアが静止するところが目安です。



- 冷蔵庫の水平調整は脚の高さ調節によって行ってください。

！床が丈夫で水平なところ

- 据えつけが不安定であれば、冷却能力不足や振動、騒音の原因になります。



- 畳やじゅうたんの上に置く時は、冷蔵庫下部の熱で変色したり、露受け皿に溜まった水が漏れたり、放熱を妨げることのないように、下に板などを敷いてください。

！風通しの良いところ

- 冷蔵庫の周囲は放熱を良くするために、十分にすき間を空けてください。放熱が悪いと冷却力が弱まり、電気代のムダになります。
- 冷蔵庫本体の左右、上下、後部がふさがったような状態での据えつけ（ビルトイン）の場合は、極めて放熱が悪くなることがあります。このような時には特に放熱器の上部に15cm以上の空間をとる（4P参照）又はお買い上げの販売店までご相談ください。

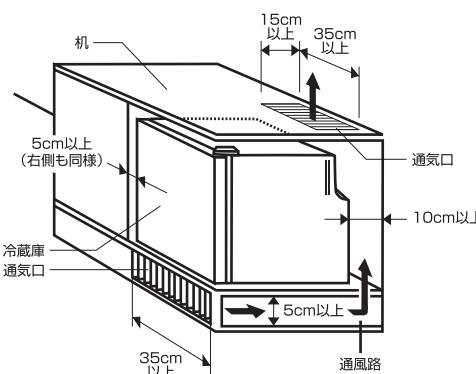
！熱気と湿気が少ないところ

- 直射日光の当たるところやストーブ・ヒーターなどの発熱器具の近くには置かないでください。
- 地面やコンクリート床など、湿気が多いところや水がかかりやすいところは、サビたり絶縁が悪くなる恐れがあります。どうしても地面やコンクリート上に置く時は、台などに載せてください。

！設置する時のご注意②

！放熱器の上部に 15cm以上の空間を空ける

●冷蔵庫の放熱器の上面部は、15cm以上の空間を必ずとるようにしてください。空間がないと熱風が溜まり、空気の循環が悪く冷えにくくなります。



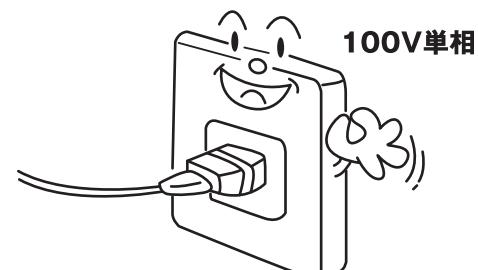
！背面カバーを外さない

●修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり、異常動作をしてしまうことがあります。

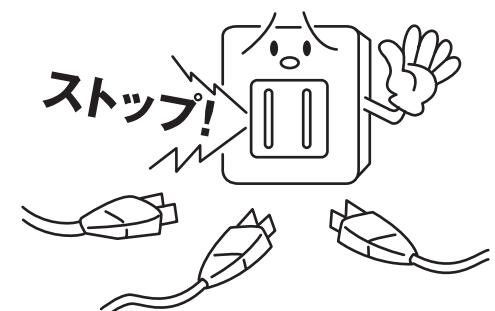


！電源は専用コンセントを

●電源は必ず専用のコンセント(単相100V±10V電流容量15A以上)からお使いください。



●タコ足配線は発熱・火災の原因となります。絶対におやめください。



●延長コードのご使用は発熱・火災の原因となります。絶対におやめください。やむを得ずご使用される場合はお買い上げの販売店あるいは電気工事店にご相談ください。



！ご使用方法②

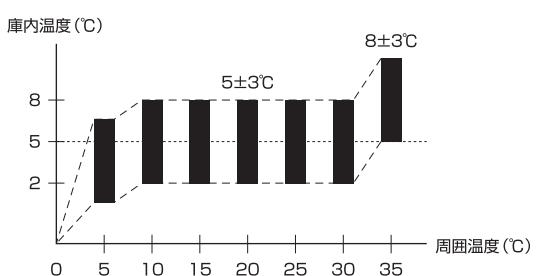
●庫内温度について(庫内は自動的に温度調節されます)

●庫内温度に目安

庫内温度は約 $5\pm3^{\circ}\text{C}$ になるように自動調整されます。この温度は、周囲温度 25°C で食品を入れずに扉を閉じ、温度が安定したとき、庫内のほぼ中心で測定した値です。なお、扉の開閉、周囲温度、食品の量、入れぐあいなどにより変わります。また、この冷蔵庫は冷凍できないため、氷は作れません。右記の温度目安を参考にしてください。但し、庫内正面に着霜することがあります。これは庫内温度を $5\pm3^{\circ}\text{C}$ に保つために必要なものですが、ある一定以上大きくなることはありません。気になる場合は5分ほど電源を切ると水滴になり下部に流れます。

●貯蔵場所について

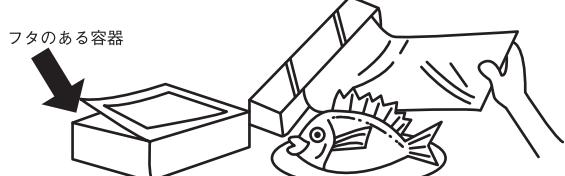
庫内温度は、周囲温度や場所によっていくらか異なります。



●上手な食品の入れかた(食品保存のコツ)

●におい移りの防止

食品の保存は、ポリ袋やラップで包むか、密閉容器に入れてください。



！この冷蔵庫は庫内湿度が 高くなる設計となっています。

保湿を好む食品(野菜等)の保管には最適ですが、保湿を嫌う食品(海苔等)は、必ず完全密閉できる容器に入れて保管してください。

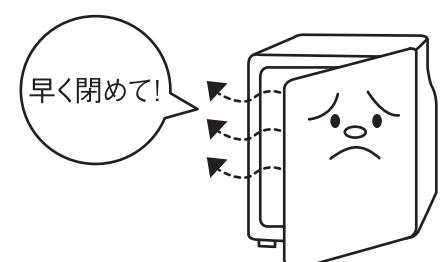
●熱いものは冷ましてから

熱いままで入れますと、他の食品に悪い影響を与え、電気代のムダになります。



●扉の開閉は手ぎわよく

長い時間扉を開けていますと冷気を逃がします。



! ご使用方法①

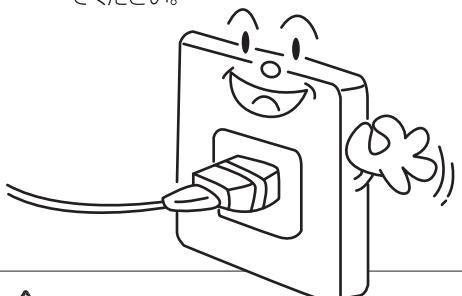
●使いはじめる前に

- ① 冷蔵庫の内部を水拭きしてから柔らかい布でから拭きしてください。



- ③ 庫内が十分に冷えてから食品を入れてください。使う前の庫内はプラスチックの臭いがしますが、冷えれば消えます。保存食品の水濡れ防止のため、必ず庫内底面に棚を敷いてください。

- ② 単独で交流100V15Aの専用コンセントを使用し、電源プラグを根元までしっかりと差し込んでください。



- ④ 繼続使用されますと庫内に結露水が溜まります。(冷たい水の入ったコップの周囲に露が付くのと同じです。)異常ではなく、よく冷えている証拠です。時々拭き取ってください。

●上手な食品の入れかた

野菜など洗うことのできるものはよく洗い、その後水気を拭きとってください。

ビン類や包装類が汚れている場合は、きれいに拭いてから庫内に入れてください。



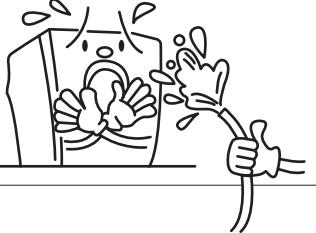
食品は適当なすき間をとって入れてください。詰め過ぎると冷気循環が悪くなり、庫内が冷えにくくなります。



! このような事にもご注意①

○ 水のご使用にご注意

- 冷蔵庫に水がかからないようにしてください。漏電による火災や感電、機械部分の故障の原因となります。



! 異常時は運転を停止して電源プラグを抜く

- 異常時(こげ臭い等)は、運転を停止して電源プラグを抜きお買い上げの販売店にご相談ください。
●以上のまま運転を続けると故障、漏電、火災等の原因になります。



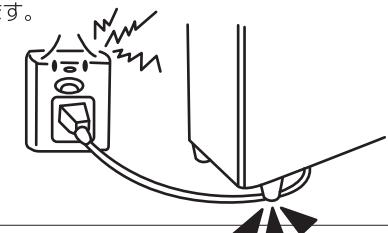
○ 電源コードは改造しない

- 電源コードを分解したり加工しないでください。感電火災の原因になります。



△ 電源コードを踏みつけたり曲げたりしないでください。

- コードが傷んで漏電の原因となり、その部分からコードが焼ける恐れがあります。
●電源コードに重たいものを載せたり、加熱したり、引っ張ったりすると破損し故障、漏電、火災等の原因になります。



! 電源プラグをコンセントから抜く時のご注意

- 電源プラグを抜く時は、電源コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って行ってください。絶縁劣化等により、感電や漏電の原因になることがあります。



△ 移動・移転する時

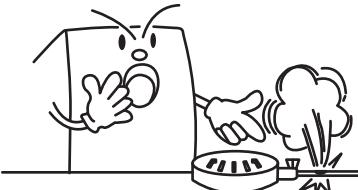
- 横積みはしないでください。露受け皿に溜まった水がこぼれる恐れがあります。露受け皿の水を全て拭き取ってから移動させてください。
●機械部分の故障の原因となりますので、付属品やドア等はガムテープ等で固定してください。
●周波数は50/60Hz(ヘルツ)共用ですから、移転先での切り換えは必要ありません。

! 冷蔵庫を使用しない時はコンセントを抜いてください

⚠ このような事にもご注意②

🚫 ガス漏れに気づいた時

- すぐにガスの元栓を閉め、窓を開けて換気してください。電源プラグを抜くと火花が生じることがありますので、絶対に抜かないでください。



⚠ やめてください

- 冷蔵庫の上に乗ったり、ドア部分を開けてぶら下がらないでください。冷蔵庫の安定が悪くなつて倒れる危険があります。特にお子様にはご注意ください。



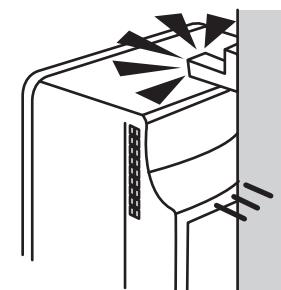
🚫 可燃性スプレーの使用に注意してください

- 「可燃性・火気注意」という表示のあるスプレーを冷蔵庫の近くで使用しないでください。電気接点の火花がスプレーのガスに引火し、燃え上がる危険があります。



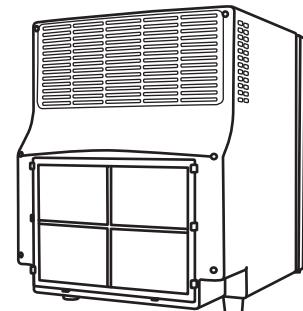
⚠ 万一の地震に備えて冷蔵庫を固定する

- 冷蔵庫が転倒や落下するとケガの原因になります。万一の地震に備えて安全な固定をしてください。



⚠ やけど注意

- 冷蔵庫背面の機械部分は運転中に熱くなりますので、直接手を触れないでください。火傷をする恐れがあります。



⚠ このような事にもご注意③

⚠ 冷蔵庫を運搬する時は、背面と底面を持ってください

- 冷蔵庫を移動させたり、運搬させる時は1人では危険ですので、必ず2人以上で静かに運んでください。
- 扉の部分は持たないようにしてください。扉がずれたり、ヒンジ部分が破損します。



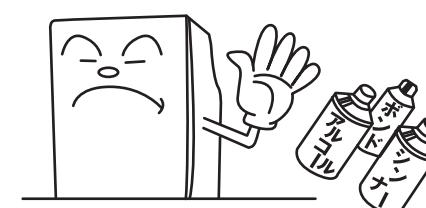
⚠ 扉を開ける時は、ヒンジ反対側の扉側面を持ってください

🚫 庫内に入れてはいけないもの

- 庫内には食品だけを入れてください。医薬品、学術資料等の保存はできません。



- シンナー、ベンジン、アルコール等、可燃性のものを機械の近くで使用したり、絶対に庫内に入れないでください。爆発や火災の危険性があります。



⚠ ご収納の食品の保証はいたしません

- 冷蔵庫の様子は頻繁にモニターし、調子が良くなれば、食品を冷蔵庫から出して他の冷蔵庫へ入れ替えてください。

⚠ 冷蔵庫の上には物を置かないでください

